FileMakerユーザー向けの
INTER-Mediator 4.0の新機能

2013/11/6
INTER-Mediator勉強会#2

松尾 篤（株式会社エミック）

Agenda

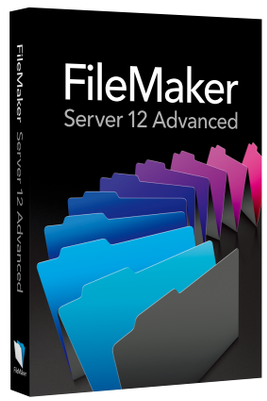
- FileMakerユーザー向けのINTER-Mediator 4.0の新機能
- INTER-Mediator 3.x系統との主な違い

INTER-Mediator 3.x系統

との主な違い

チェックボックスセット

- FileMaker Server利用時に、チェックボックスセットをWebページ上で実現可能に（バージョン3.6以降）
- FileMakerライクにフィールド内に改行区切りで保存



オブジェクトフィールド

- オブジェクトフィールドをサポート（表示のみ、バージョン3.7以降）

データベース名：FMPressSample12 | レイアウト名：FMPressSample

レイアウト　レコード 1-5/10　Search

Animals

削除

photo by pakutaso.com

タイトル

猫カフェの猫ちゃん

撮影日

2013/10/26

タグ

☒ 動物　☒ 陸の生き物　☐ 猫　☒ 犬

特長 1
FileMaker Proデータベース連動Webアプリケーションを超高速開発
FileMaker製品を利用すると、複数の端末での情報共有が容易であり、専門的な技術や知識がなくても実用的なシステムを構築することができます。

しかしながら、FileMaker製品でWeb展開を図ろうとした際に、インスタントWeb公開機能ではモダンなWebアプリケーションの作成が難しい一方、カスタムWeb公開機能を利用してWebシステムを構築しようとしたときにはプロ

PHP 5.2系統との互換性

- PHP 5.2系統を使用している場合でも、INTER-Mediatorのネイティブ認証を利用できるように（バージョン3.7以降）

（Windows版FileMaker Server 11ではPHP 5.2系統が使用されている）

ネイティブ認証の改善

- FileMakerデータベースに設定されている
  アカウントを利用した認証周りが改善
  （バージョン3.8以降）

よりシンプルに

- FileMakerのレイアウト上にキーフィールドを配置する必要がなくなる（バージョン3.9以降）
- ポータル展開に対応することで関連レコード用の別レイアウトが不要に（バージョン3.10以降）

サロゲートペアパッチ

- FileMaker Server 12ではFX.phpのサロゲートペアパッチが不要に
- params.phpで$dbDataType = 'FMPro12'と指定することでパッチをキャンセルできるように（バージョン3.10以降）

FileMaekr Server
に関するシステム条件

- FileMaker Server 10 or later
- OS X v10.6 or later

まとめ

- INTER-Mediator 4.0ではFileMaker Server との親和性や互換性が向上
- 今後も継続的に改善をしていく予定